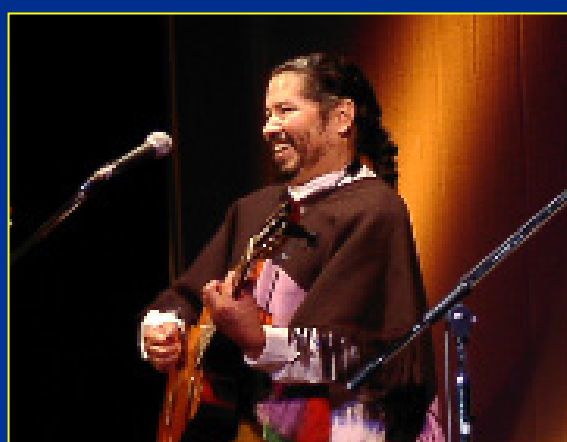


第2回 斑尾国際音楽村Project ライブ

斑尾高原
げーじゅつ祭
共催イベント

フォルクローレ × ラテン 月夜に湧く鼓動



ルイス・カルロス・セベリッチ
FROM ポリビア
ヴォーカル・ギター



フアン・カルロス・ロペス・バルデス
FROM キューバ
パーカッション

2007年10月27日(土)

開場 19:00 開演 19:30

長野県飯山市斑尾高原
まだらお高原山の家

前売券 ￥2,500

当日券 ￥3,000

高校生 ￥1,000

小中学生 ￥500

幼児 無料

問合せ

TEL・FAX: 0269-64-3767 寺瀬ペンション

MAIL: madarao-music@385.mu



企画

斑尾国際音楽村プロジェクト

協力

斑尾高原リゾートゆめクラブ

ルイス・カルロス・セベリッチ

ヴォーカル・ギター

1953年、ボリビア・バージェグランデ生まれ。69年、ロス・ライカスを結成。アルゼンチンを拠点に活動。爆発的人気を呼び、LP9枚をリリース、うち3枚を日本ビクターから発売。79年、アルゼンチンタンゴの巨匠、オズバド・プグリエーセ楽団と共演。ツアー活動で日本を縦断。ロスアンゼルス、ニューヨークなどアメリカ各地でも公演し、この年、ゴールドディスク賞を受賞。83年ロス・ライカスから独立。活動の場を日本に移し、日本初のフォルクローレグループ「カンタティ」を結成。日本でのフォルクローレ演奏家の誕生に大きな影響を与える。その後、現在のロス・トレス・アミーゴスのリーダーとして演奏活動を開始。数々の名曲を作詞、作曲、演奏。CD4枚をリリース。日本全国でのコンサート、ライブの他、学校コンサート等で本物のフォルクローレを紹介している。スペイン語講座にもたびたび出演。ソロとしてもTV、ラジオ、CMIに数多く出演。歌唱においてもサッカーキリンカップ、日本代表対ボリビア代表の試合で、6万5千人を前に祖国の国歌を独唱したのをはじめ、コスタリカ、ホンジュラスとの親善試合においても両国の国歌を独唱した。

フアン・カルロス・ロペス・バルデス

パーカッション

1975年キューバ・ハバナ生まれ。初等教育から公式に音楽教育を受ける。国立芸術学校在学中には多数のキューバトップミュージシャンに師事。卒業後、政府より正式なミュージシャン及びインストラクターの認定を受ける。1995年デビューと同時に初来日し、1998年より日本に拠点を移す。様々なラテン音楽グループに参加し、ポデギータなど都内を中心にライブ活動を行う。1999年には東京にて日本初のティンパレス・コンガ・ボンゴなどのキューバリズムのクラスを開講。その後も、日本の伝統芸能、奄美太鼓やスペインのフラメンコ、カホン等とのコラボレーション公演に参加。また、TUBU「夏だね」のリメイク版や、TV:世界まるみえテレビや ぷっすまにミュージシャンとして参加。染地小学校(東京都)にてキューバのリズム&ダンス講座を行い賞賛を受ける。現在も様々なラテン音楽のイベント等で活躍中。

斑尾高原リゾート

<http://madarao.tv/>

長野県の北端、新潟県との県境にまたがる斑尾山の北東側の山麓に広がる、オールシーズンリゾート。標高約1000mの高原には、100軒もの個性あふれるホテルやペンション、ショップが点在する。冬は毎年3~4mという豊富な積雪量に恵まれるスキー場として、夏は平均気温22℃の避暑地として、また近年はグリーンシーズンにさまざまなアウトドアスポーツや自然体験、トレッキングなどを楽しむ人たちが賑わう。山麓に広がる森、そしてところどころに点在する湿原や湖沼は、多くの野生動物や山野草の宝庫で、四季折々に目を楽ませさせてくれる。「ニューポートジャズフェスティバルin斑尾」は、1982年から2003年まで、19回開催され、日本を代表する野外ジャズフェスティバルとなっていたが、現在休止中。復活を望む声は高い。

斑尾高原リゾートゆめクラブ

<http://ameblo.jp/madarao/>

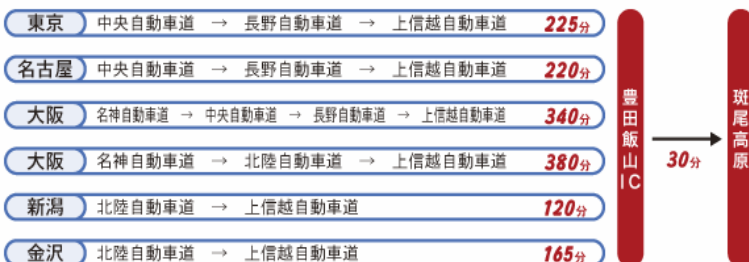
斑尾高原リゾートコンドミニアムのレジデントを中心とした、新たな斑尾の発見と楽しみを探求するクラブ。週末は斑尾で自然生活、週日は東京・横浜などで都会生活、という二極生活をエンジョイしているメンバーならではの斑尾の情報発信と暮らし方の提案をしている。

斑尾国際音楽村プロジェクト

<http://ameblo.jp/madarao-music/>

斑尾高原リゾートゆめクラブから、自然発生的に生まれたプロジェクトの一つ。週末に斑尾に行くと、いつも、世界各国の一流の音楽をやっている。村中に心地よい音楽が流れている。音楽を求めて、音楽を演奏するために、日本中から、世界中から、人が集まってくる。斑尾発で、ハイランドミュージックというジャンルが出来ないか。こんな活動が斑尾のそこら中で起こって、いつしか音楽村に。そして、国際的音楽祭も復活。と、夢見ている個人の集まり。今回のライブは、そのプロジェクトの第2回目イベント。どうぞ、よろしくお願ひします。

お車でのアクセス



列車・バスでのアクセス



新宿からの直通バス

片道:3800円
往復:7000円
(土日祝休前日
片道+500円)
7:45新宿→13:20斑尾
16:30斑尾→21:30新宿
エコツーリスト
03-5155-2381



斑尾高原げーじゅつ祭2007

2007年10月26日(金)~28日(日)